

安倍政権の介護保険改悪

逆効果鮮明

要支援外し 生活できず介護度上昇

られたり利用できなくなれば「日常生活ができない」

67事例について回答を
くになり、介護度が上がる

60%、「認知症が悪化し介護度が上がる」39.9%な

れました。介護保険改悪が生活全般に及ぼす影響について

は調査結果の発表にあたっての会見で、訪問・

・8割以上など、介護

・通所介護を介護保険給付

を対象に行なったアンケート調査の結果を発表しま

した。

・要支援者への訪問

・調査は9～11月に実施。訪問介護が通所介護

（または両方）を使う7

・3%、「コミュニケー

ションの機会が減る」62

・3%などの回答が多数

を占めました。

・認知症の人については、「(利用料の)負担がこ

・感覚が不安定になり落ち着かなくなる」40・8

・しが困難となる」などの

市町村事業への移行での

の継続自体を困難にし、

・「新たな『介護難民』をつくりだす」と述べ、改

悪の撤回を求めました。

民医連調査

金日本民主医療機関連
合会（民医連）は18日、
安倍政権の介護保険改悪
が実施された場合の影響

について、介護プランを
つくるケアマネジャーら
が対象に行ったアンケート
調査の結果を発表しま

した。要支援者への訪問
調査は9～11月に実施。訪問介護が通所介護

（または両方）を使う7
・3%、「コミュニケー
ションの機会が減る」62

・3%などの回答が多数
を占めました。

・認知症の人については、「(利用料の)負担がこ
・感覚が不安定になり落ち
ち着かなくなる」40・8

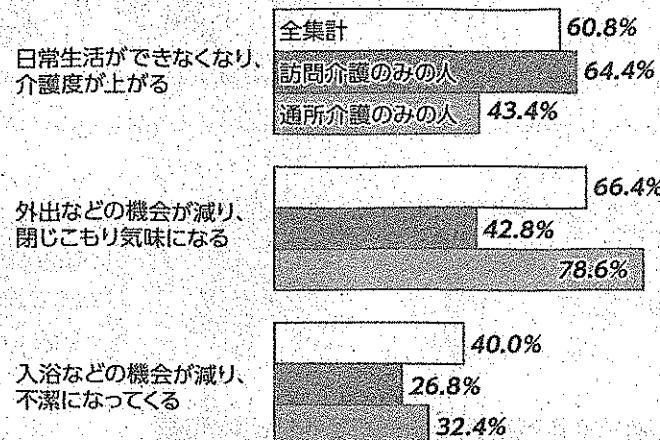
・しが困難となる」などの
市町村事業への移行での
の継続自体を困難にし、

・「新たな『介護難民』を

つくりだす」と述べ、改

悪の撤回を求めました。

【要支援外し】の身体・生活機能への影響 (767事例中)



会見する民医連の山田智副会長
・介護福祉部長（右）と林泰則
常駐理事=18日、東京都内

- ケアマネジャーのコメントから
 - ・ヘルパーの調理支援がなくなると栄養管理ができなくなり病状悪化が予想される。
 - ・夫婦とも要支援なのでサービスが減ることで共倒れの可能性もある。
 - ・生活援助は家事援助にとどまらない心のケアとなっており、なくなると意欲低下が起り身体状況を悪化させる。
 - ・認知症で被害妄想があり、ボランティアの関わりが可能か疑問だ。
 - ・通所介護を利用できなくなれば活動量や意欲が低下して認知症も進み、家族の介護負担が増えて就労が困難になる。

「新たな難民」生む撤回を